

聖マリアンナ医科大学病院に入院された患者さん・御家族の皆さんへ
「COVID-19 感染症・肺炎に対する人工呼吸管理・Extracorporeal membrane oxygenation (ECMO)施行症例の臨床的特徴と予後、特に ECMO 施行方法による違いについての調査」について

(1) 研究の目的

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は 2019 年に中国から流行が始まり、2021 年 9 月現在、本邦を含む世界中で流行が続いている新興感染症です。COVID-19 感染症・肺炎の重症症例では人工呼吸管理を行い、さらに重症な症例には Extracorporeal membrane oxygenation (ECMO) という治療を行います。本研究では、当院での ECMO の臨床的特徴と予後について明らかにする目的で、人工呼吸管理を行った症例について検討いたします。

(2) 研究対象について

対象は、2020 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日までの間に当院に入院し人工呼吸管理を行った COVID-19 感染症・肺炎の患者さんになります。

年齢、性別、身長、体重、検査所見、酸素投与の有無、人工呼吸使用記録、ECMO 使用記録などを研究データとして登録いたします。本研究は観察研究であり、患者さんにいかなる利益・不利益が生じることはありません。

(3) プライバシーの保護について

この研究では個人を特定できるような情報は一切登録されません。

(4) 研究結果の公表について

研究結果は、医学研究雑誌や学会等で発表される予定です。

その場合も、個人を特定できる情報は一切含まれませんのでご安心ください。

※ この研究の対象となられる方で、ご自分あるいはご家族の情報を登録したくない場合は 2026 年 6 月 30 日までに下記連絡先までご連絡下さい。 研究への参加を希望されない患者さんの情報は研究データとして使用することはありません。なお、申し出がなかった場合には、参加を了承していただいたものとさせていただきます。

連絡先

聖マリアンナ医科大学病院 救命救急センター

住 所：〒216-8511 川崎市宮前区菅生 2-16-1

電 話：044-977-8111 (代)

担当医師：吉田 徹 PHS 80929